

「自叙伝心の書写」で広がる愛天愛人愛国の生活

「6万食口伝道（2020プロジェクト）」

船橋教会長 李観東

愛天愛人愛国の精神と生活を柱として、訓読家庭教会の家庭集会を家庭書写会を行いながら、新家族的メシヤ活動をすすめてきました。地区の伝道方針「愛天愛人愛国生活」に基づき、教会の伝道教育理念として明確にしています。笑顔、よい言葉、掃除、を徹底しています。

基台長をはじめ食口が明るく輝いています。777 双の先輩家庭も熱心に取り組んでいます。教会全体が見違える様にきれいになりました。

4ヶ月で奇跡的に 1,000 名自叙伝書写会員を突破しました。1人で 40 名に勧めた方もいます。訪問新規はもちろん、再復帰、近所の方、家族、小学生など、あらゆる階層に書写を勧めています。3 家庭に祝福式ができ、家庭出発することもできました。

自叙伝心の書写を新規伝道の中心として、会員化→食口化→祝福家庭化の流れをつくっています。

家庭書写会をより体系化しながら、今後は食口化と、真の愛を本質とする祝福の価値を伝えていく教育ラインを確立していきます。

まず初めに、環境創造としていつでも外部の新規をお迎えし、多くの人が集える場所を作るために教会の倉庫の壁を壊し、きれいな和動ルームを作り、毎日の掃除を徹底していきました。今までの環境から大きく変わることで戸惑いを感じる食口もいましたが、中心の決意と実践、熱い情熱が伝わり、みんなの心が一つになっていきました。教会がきれいになることで内部の食口も復興し、内部外部問わず、歓迎する心、おもてなしの心でお迎えするようになりました。

玄関には大きな教会の看板を掲げ、大画面のテレビでお父様の映像を流し、セミナーのチラシを置いて、道行く人も目に留まるようにしています。



礼拝では聖歌隊も、「愛天愛人愛国」の歌を歌います。また、玄関で婦人代表が笑顔で会員を迎えます。皆、30 分前に礼拝堂に来て、書写をして礼拝に備えます。礼拝を受ける姿勢が整っているので、礼拝が復興しています。

大人だけでなく、青年部、小中高生部の子どもたち全員で書写をします。心情を整えて礼拝にのぞむことができ、全体で心一つにして書写が定着していきました。

教会の環境美化が進み、愛天愛人愛国の生活を徹底していくことで食口の意識が新鮮になり、伝道意欲が高まっています。

子どもたちも書写に馴染み、家庭でも毎日行っています。

書写を通し、真のお父様のみ言に毎日ふれる習慣ができました。

新規の書写セットは通常のものとは別に、きれいな便箋とケース、オリジナルシールを用意して、新規のゲストが喜んで書写をしていくことができるよう、工夫しました。

食口全員が書写を進めていく中で証も徐々に増え、約4か月で1000名の書写会員獲得を勝利することができました。

その1000名書写会員を家庭書写会へ導き、拡大しています。

① 受講決定

教会へ動員して、受講決定という形を取るのではなく、各家庭での書写、家庭書写会でのDVD受講、生活指導など、家庭での教育をしていながら、対象者に合わせてセミナーや教会への動員をしています。

② 一斉家庭書写会は、毎週火曜日に行います。

3月に活動を始めた青年部では、毎週木曜日の夜、青年書写会を行っています。



(近所のSさんと共に)

各家庭で行うことで、外にでかけることができない年配の方や子どもたちなど、今まで伝道が難しかった状況の人も巻き込んでいくことができるので伝道対象者の幅が広がり、また家庭単位での伝道が可能となっていきます。

自叙伝を書写することが、み言を受け入れ、ご父母様を受け入れているということになり、家庭で愛天愛人愛国の生活を指導していくことができます。

一人一人が主体的な意識を持てるように食口全員を対象に、座長研修を行っています。また、地区の「よい家庭集会の学習会」にも参加しています。

1) <家庭書写会 式次第>




皆様が幸せになりますように

- ① 黙祷(約30秒)
(日本の復興と幸せのために)
- ② 愛天愛人愛国家庭生活講座
(短縮版約15分)
- ③ 訓読
(み言訓読、書写するみ言3回唱和)
- ④ 書写実践(真心を込めて)
- ⑤ 瞑想(約3分 願いが叶ったことをイメージしながら)
- ⑥ 祝祷(座長)

二部 茶話会

カウンセリング、証会、記念写真

2) <座長のカウンセリングポイント>

- ・願い事を明確にする。
 - ・実践ノートにある愛天、愛人、愛国の観点での願い
- ① 愛天: 挨拶 
心と体が一つに、自分の性格がこのようになるように、自分の健康、病気の人は治るように… など
 - ② 愛人: 笑顔 
人間関係、先祖供養、夫婦関係
どんな夫であってもあるがままに受け入れられるように笑顔で接する事ができるように。
 - ③ 愛国: 掃除 
家の中をいつも綺麗に整理整頓し家族を慰労できるように等。

家庭集会での教育は、主にDVD受講です。

浅川先生「幸運を引き寄せる生活講座（16講座）」「自叙伝書写講座」、阿部先生「きょうからできる愛天愛人愛国の生活」などを中心に受講し、書写会の後の証会の場で感想を聞き、和動します。

また生活講座受講ノートに気づきや感想をメモし、実践ノートで一日を振り返り、挨拶、笑顔、掃除ができたかどうか各自でチェックをしています。

定期セミナーとして、毎月、浅川先生をお迎えしての、「愛天愛人愛国セミナー」、阿部先生の「祝福セミナー、コミュニケーションセミナー」を行い、新規はもちろん、内部も教育ができ、心霊復興ができます。

生活実践をしてからの原理セミナー参加は、自分の実感が伴っているのでよりみ言が入りやすく、心で感じる世界が広がっています。

誰もが霊の親として、氏族メシヤとして責任を持ってみ言を伝え、教育していくことができるよう、教育教材も多数準備しました。

このような教材を有効的に活用し、食口化から祝福へ導いていけるよう、さらなる飛躍、発展をして、ご父母様に栄光をお返ししていきたいと思えます。ありがとうございました。

教育教材



訓読資料



実践ノート



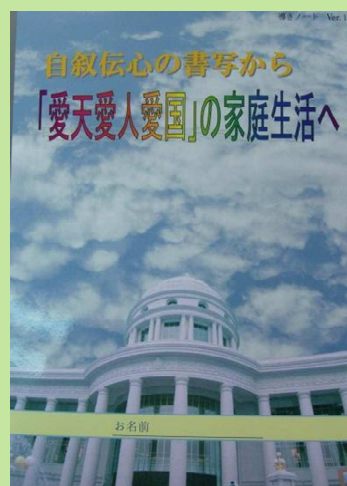
阿部美樹先生 DVD



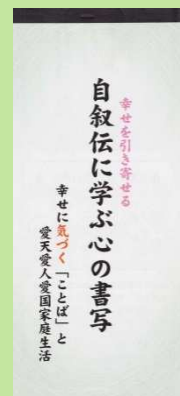
新規 アプローチブック



新規用 書写セット



伝道ノート



新規 体験版